Vol. XV, Pt. 2, 1964

蝶と蛾 Tyô to Ga

(Transactions of the Lepidopterological Society of Japan)

# 日本北アルプス地方の蛾類 (V)[1)]

倉　田　稔[2)]

# Record of moths in the northern part of the Japan Alps. (V)

By Minoru Kurata

日本北アルプス地方の蛾類の第5報として，主に1963年度に採集した蛾を中心として，分布などの点で興味あると考えられる種を6科15種記録する．

本文に先立ち，一部蛾の同定と種々御教示いただいた，井上寛・杉繁郎の両氏に，又ゲニタリアの図示について御指摘，御指導いただいた緒方正美氏に厚く御礼申し上げる．

## 記　　録

Saturniidae

1. *Rhodinia jankowskii* Oberthür クロウスタビガ

3♀♀, 3-IX-'63, 北安曇郡白馬村二股. 1♂, 9-IX-'63, 大町市黒沢高原. 2♂♂1♀, 27-X-'63, 高瀬渓谷葛温泉.

第I報において，北安曇郡八坂村での1♂を記録したが，その後アルプス山塊の各地で採集することができたので追加記録とする．本種は最近各地から記録されるようになったが，個体数の少ないもののようである．アルプス山塊でも本記録のように各所で採れてはいるが少ないものである．

Noctuidae

2. *Orthosia aoyamensis* Matsumura アオヤマキリガ

2♂♂, 26-IV-'62, 大町市黒沢高原. 1♂, 25-V-'62, 針の木岳大沢小屋.

3. *Lithophane rosinae* Püngeler カタハリキリガ（写真1）

1♂1♀, 4-X-'63, 1♂, 21-X-'63, 高瀬渓谷葛温泉.

♂開張42〜43mm, ♀開張41mm. 河田 (1950) によって本邦から最初に記録・図説されたもので，群馬県法師温泉での1♂1♀(3-XI-1928)(10)がその記録である．その後 Sugi(1958)(10)によって♂genitalia（右 valva）が図説され，つづいて飯島 (1959)(2)によって1♀ (11-V-1953) が北海道釧路から記録されただけのものである．しかし，杉繁郎氏からの私信 (1963) によると山形県 (1962) や碓氷峠でも得られているという．

当地の高瀬渓谷葛温泉では同属の *L. socia* と共に採れたが，やはり少ないもののようで，数日連続採集を試みたが，他には見られなかった．本種は誘蛾燈をつけた電柱や立木に，時には一日中静止していることもある．

本種は *L. socia* ナカグロホソキリガと大きさ，形態，色彩などが非常によく似ているが，*L. rosinae* では前翅下端の楔状紋や翅端の黒点列がよく発達していること，前後翅の色彩がより一層濃いことなどから *L. socia* と

1) I : New Ent., 10 (1), 1961; II : New Ent., 12 (9), 1963; III : New Ent., 投稿中; IV : New Insect, 7 (18), 1963.

2)長野県大町市　大町市立第1中学校
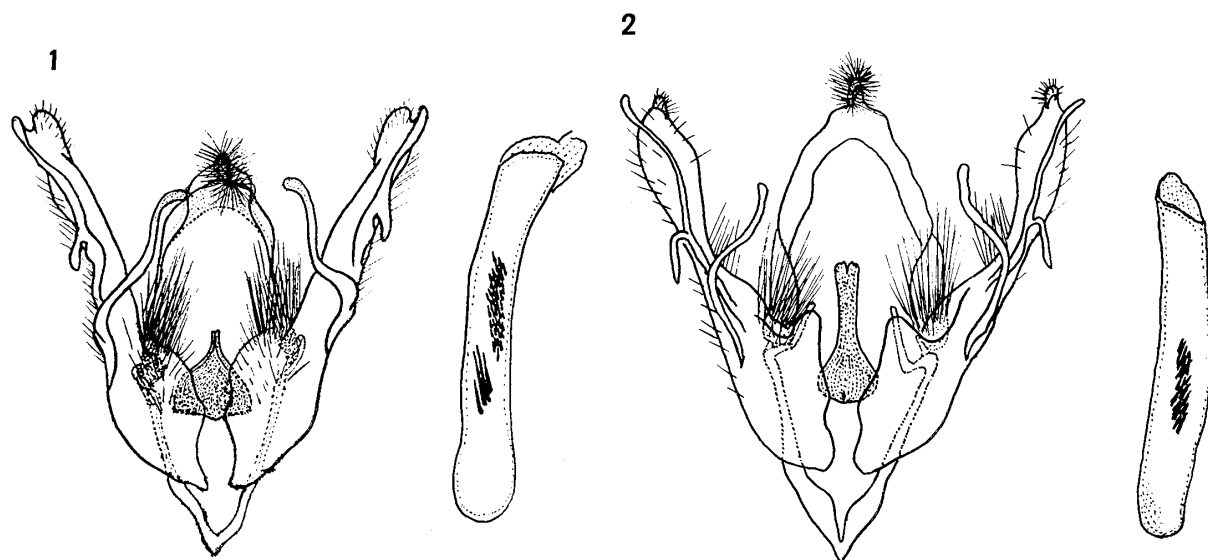
Fig. 1. Male genitalia of *Lithophane rosinae* Püngeler
Fig. 2. Male genitalia of *Lithophane socia* Hufnagel

は容易に区別できる．また♂ genitalia も附図のごとく *L. socia* とは異なり，特に juxta, sacculus 及び cucullus の形態に大きな差異がみられる．

また，高瀬渓谷葛温泉では，写真2に見られるような前翅前半及び後翅全体に暗褐色の地色が消失して淡色となる一方，楔状紋をかこむ前翅下半分が著しく黒化した♀個体が得られている．

4. *L. plumbealis* Matsumura モンハイイロキリガ

1♀，28-IV-'60，大町市黒沢高原．

以前は *Parastichtis* 属に入れられていたものであるが，Sugi 1958(10) によって本属に整理された．本種では前翅前縁中央部と翅端近くにチョコレート色の斑紋をもっているのが普通であるが，本個体ではその斑紋がほとんど消失している．

既知産地は北海道釧路（採集月日不明），長野県美ヶ原（9月），志賀高原（5月），静岡県梅ケ島（4月）(10)，新潟県弥彦山（4月，10月）(8) が知られている．成虫越冬である．

5. *Eupsilia transversa* Hufnagel エゾミツボシキリガ （写真3）

1♂，5-X-'63，大町市黒沢高原．1♂，4-X-'63，高瀬渓谷葛温泉．

開張42～43mm．本邦では飯島（1954）によって始めて釧路から記録された(1)種で，後に Sugi（1958）によって本州からも記録された(10)が少ないもののようである．既知産地は北海道釧路（4，5，9月）と志賀高原（5月）である．成虫越冬をする．

6. *E. boursini* Sugi カバイロミツボシキリガ（写真4）

1♂，10-X-'63，大町市黒沢高原．

開張 40 mm．志賀高原産（13-V-1953）の個体をもとにして Sugi（1958）によって記載されたもので，既知産地は志賀高原（5月），静岡県梅ケ島（3月），埼玉県三峯山（5月）(10)，新潟県赤倉温泉（4月）(9)で，いずれも春の記録ばかりであった．本記録のように秋にも採れているので，成虫越冬するものであろう．

7. *E. strigifera* Butler ヨスジキリガ（写真5）

1♂，4-X-'63，高瀬渓谷葛温泉．

本地方では少ないものである．

8. *Xanthia japonago* Wileman et West エゾキイロキリガ
（写真6）

1♂, 30-IX-'63, 大町市黒沢高原.

開張39mm. 既知産地は北海道と本州で，本州では碓氷峠（9月）[12]と新潟県弥彦山（10月）[7]が知られている．これらの各地ではいずれも秋に得られている．本地方では始めての記録である．

9. *Telorta divergens* Butler ノコメトガリキリガ

1♀, 5-X-'63, 大町市黒沢高原.

10. *Meganephria debilis* Warnecke ハイイロハガタヨトウ
（写真7）

1♀, 19-X-'63, 大町市神栄町，大町市伝刀英明・丸山計広両氏採集.

開張45mm. Sugi (1958)[10]によって始めて日本から記録されたもので，既知産地は Transbaikal と日本で，本邦では軽井沢（10月）．群馬県川原湯（10月）[10]，碓氷峠（10月），上高地[12]などが知られている．本地方でも始めての記録である．

Fig. 3. Male genitalia of *Takanea miyakei* Wileman

11. *Prodenia litura* Fabricius ハスモンヨトウ

1♀, 10-X-'61, 大町市居谷里. 1♂1♀, 9-X-'62, 1♂, 30-IX-'63, 大町市黒沢高原. 1♂, 2-X-'63 富山県宇奈月温泉.

少ないが秋に採れる.

Lasiocampidae

12. *Takanea miyakei* Wileman ミヤケカレハ

2♂, 28-VII-'63, 高瀬溪谷葛温泉. 3♂, 30-VII-'62, 北アルプス槍ケ岳千丈沢.

中村 (1958)[11]によると本邦には *Takanea* 属では2種 *Takanea miyakei* ミヤケカレハ と *T. excisa* タカネカレハ（中村改称）が棲息している．そして *T. excisa* の分布は *T. miyakei* の分布よりずっと南に寄っているらしいことを指摘しているが．今日にいたるも両者の分布の様子は確かでない．北アルプス槍ケ岳産の本種の♂ genitalia を示すと第3図のようである．

Geometridae

13. *Ramobia mediodivisa* Inoue ナカジロネグロエダシャク

3♂♂, 27-IX-'63. 2♀♀, 14-X-'63, 高瀬溪谷葛温泉.

第II報において大町市黒沢高原産の本種を記録したが更に高瀬溪谷のものを追加記録する．前報の黒沢高原及びこの高瀬溪谷葛温泉では同属の *R. basifuscaria* ネグロエダシャクと共に採れている．例えば葛温泉での1963年秋の記録をみると，上記の個体と同じ9月27日には4♂♂1♀, 10月14日には1♂1♀の *R. basifuscaria* がとれている．この両種は非常によく似ているが，色彩，斑紋及び大きさによってはっきり区別できる．例えば大きさをみると，本種では前翅長が21～24 mm であるのに対し，*R. basifuscaria* では18～20mmしかない．

Zygaenidae

14. *Elcysma westwoodii westwoodii* Snellen van Vollenhoven ウスバツバメガ

2♂♂, 2-IX-'63, 大町市不二塚. 1♂, 10-IX-'63, 大町公園.

一部採集記録は第IV報で記録したので追加記録をしておく．本亜種は本州，四国，九州，朝鮮に産するものであるというが，本地方ではめずらしい種類である．なお新潟県[8]からは本種が記録されていない．

1 2

3 4

5 6

7 8

Pyralididae

15. *Herculia orthogramma* Inoue オオバシマメイガ（写真8）

1♂, 16-X-'61, 大町市黒沢高原. 1♀, 1-XI-'63, 大町公園, 大町市伝刀英明・丸山計広両氏採集.

新潟県弥彦山産の個体をもとにして Inoue (1960) によって記載されたもので, 既知産地は新潟県(8), 富山県, 大分県, 三重県, 熊本県(4)などで, いずれの産地においても晩秋に採られている.

## 参考文献


1 飯島一雄 1954 北海道釧路の蛾類について (1) TINEA, 1(2) : 44-45.

2 —— 1959 カタハリキリガの再発見 ; 蝶と蛾, 10 (3) : 35.

3 Inoue, H 1959 Descriptions and records of some Japanese Geometridae II ; TINEA, 4 (2) : 245-256.

4 —— 1960 Two new species of the Pyralididae from Japan (Lepidoptera); KONTYU, 28 (3) : 170-171.

5 河田党 1950 日本昆虫図鑑 ; 東京, 北隆館 : 828.

6 倉田稔・長沢正彦 1963 日本北アルプス地方の蛾類 (IV); NEW INSECT, 7 (18) : 9-22.

7 佐藤力夫・桜井精 1959 ; 新潟県の蛾類について ; 蛾類通信, 16/17 : 143-145.

8 —— ・ —— ・村木弘昌 1963 新潟県の昆虫 (VII); 新潟県の蛾 : 108.

9 神保一義 1962 カバイロミツボシキリガを新潟県赤倉温泉で採集 ; 蛾類通信, 30 : 194.

10 Sugi, S. 1958 Note on some genera and species of the Japanese Cuculliinae; TINEA, 4 (1) : 200-222.

11 中村正直 1958 高嶺枯葉考 ; 蝶と蛾, 9 (3) : 34-36.

12 春田俊郎 1963 日本産蛾類の未記録種及び稀少種について III ; 蛾類通信, 31 : 199-202.


## Summary

Noteworthy moths of fifteen species belonging to six families have been collected from the northern part of the Japan Alps since the previous report.

## 写真説明 Explanation of photos

1. *Lithophane rosinae* Püngeler カタハリキリガ ♂, 21-X-'63, 高瀬渓谷葛温泉.
2. do. ♀, 4-X-'63, 同所
3. *Eupsilia transversa* Hufnagel エゾミツボシキリガ ♂, 5-X-'63, 大町市黒沢高原.
4. *E. boursini* Sugi カバイロミツボシキリガ ♂, 10-X-'63, 大町市黒沢高原.
5. *E. strigifera* Butler ヨスジキリガ ♂, 4-X '63, 高瀬渓谷葛温泉.
6. *Xanthia japonago* Wileman et West エゾキイロキリガ ♂, 30-IX-'63, 大町市黒沢高原.
7. *Meganephria debilis* Warnecke ハイイロハガタヨトウ ♀, 19-X-'63, 大町市神栄町.
8. *Herculia orthogramma* Inoue オオバシマメイガ ♀, 1-XI-'63, 大町公園.